

# 株主のみなさまへ

2025年3月期 中間報告書 [2024年4月1日～  
2024年9月30日]

アンケートにご協力ください

アンケート実施期間 2025年1月31日まで

抽選で30名様に  
Amazonギフト券1,000円分プレゼント!

当社では、株主の皆様への情報開示の充実に努め、当社の経営をより一層ご理解いただけるIR活動を行っていきたく考えています。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、右記アンケートサイトにアクセスしていただき、アンケートにご協力いただけますようお願い申し上げます。なお、ご回答いただきました内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的には使用いたしません。

このアンケートは、諸費用（郵便料金など）の削減と集計作業の迅速化を目的として、株式会社アイ・アール ジャパン（IR支援会社）が運営するWebアンケートシステム「株主ひろば」を利用して実施しています。

- 1 Yahoo!やGoogleなどからアンケートサイトを呼び出してください。

株主ひろば 検索  
<https://kabuhiro.jp/>



- 2 アンケートサイト画面中央の入力ボックスに、アンケートナンバーを入力して回答画面にお進みください。



[ご回答の操作方法等のお問い合わせ先]

株主ひろば 株式会社アイ・アール ジャパン  
株主ひろば事務局 E-mail: kabuhiro@irjapan.co.jp

Amazon、Amazon.co.jpおよびそれらのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

# 増収増益は維持しつつ、今後の成長に向けた投資を進め、市場で予想される大規模なニーズを先取りします。

代表取締役社長執行役員兼CEO 清水 竜一

## ～新たな中期経営計画を発表～

「機会と希望を創出する」というグループミッションを実現し、社会課題の解決に貢献してまいります。

当社は、2024年8月7日に、2026年3月期を初年度とする3か年の中期経営計画を発表しました。現行の中期経営計画の収益目標に大幅な乖離が生じていることは、十分に承知しています。一方、我々は、収益改善に取り組みながら、お客様のニーズを先取りし、徹底的に掘り下げる取り組みを推進してまいりました。

その一つが人材育成の仕組み作りであり、全国各地に展開する教育施設の新設・増設により、教育研修実施人数は着実に増加しています。これらは、2026～2027年に日本各地で立ち

上がる半導体やバッテリーの新規工場に向けた人材育成につながり、その取り組みは、お客様や働く人たちにとってもプラスになるものと考えています。

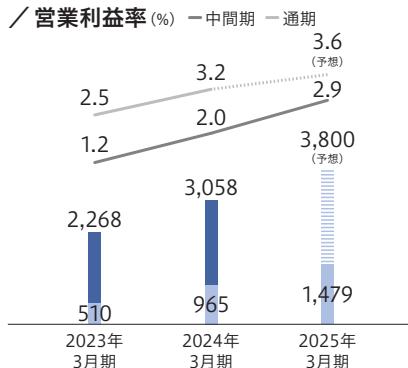
当社グループが、持続的な成長を成し遂げていくためには、「人的資本経営の実践」が戦略の中心にあると考えています。具体的には働く人が働きがいを持って成長していけるように、教育をはじめとした従業員への投資を行い、お客様に付加価値の高いサービスを提供し、収益を拡大させるという好循環を生み出す、いわゆる「人材育成モデル」を作り上げていくことが、不可欠であると認識しています。当社グループは、既存のサービスを深化させると同時に新たなサービスを創出し、中期経営計画の達成に向けて、邁進してまいります。

## 連結業績ハイライト

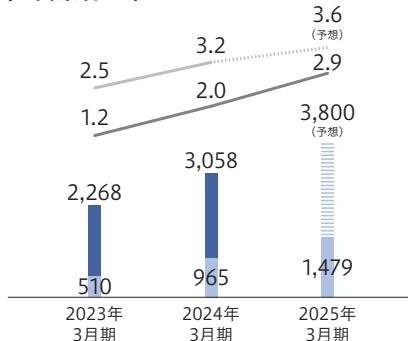
### 売上高 (百万円)



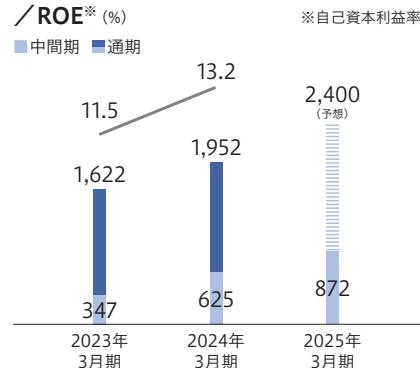
### 営業利益 (百万円)



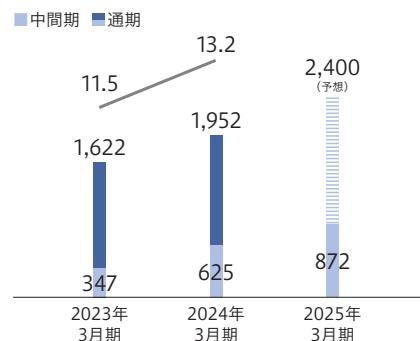
### ／営業利益率 (%)



### 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益 (百万円)



### ／ROE※ (%)



<https://www.nisso-hd.com/ir/finance/highlight.html>

NISSOホールディングス 業績ハイライト

検索

馬淵磨理子が聞く!!

スペシャル対談  
第3回

代表取締役社長

清水竜一

×

経済アナリスト

馬淵磨理子



## ホールディングス体制に移行して1年。 さらなるグループの拡大・成長戦略は？

日本証券新聞 Youtube 公式チャンネルの企業トップインタビュー企画「馬淵磨理子が聞く」で、NISSOホールディングス清水社長との対談が配信されました。グループの拡大戦略、M&Aの方針や2026年3月期からの新中期経営計画のポイントなどを深掘りした中身の濃い対談となりました。その一部を誌面でご紹介いたします。

### 時代が求めるスキルを持つ人材を、 いち早くお客様の現場へ

**馬淵:** ホールディングス化から約1年ですが、「働きものを、幸せものに。」という素敵なブランドスローガンが発表され、積極的な拡大戦略を進めておられますね。

**清水:** この1年を振り返ってみますと、お客様のニーズの変化を先取りした体制をつくるための打ち手をいろいろ打ってきました。グループ会社も増えましたので、新たなフィールドで活躍できる人材を育成し、お客様のご期待にお応えできるグループになりつつあると思います。

製造業の人手不足は慢性化していると言われますが、従来のようなライン

の組み付け工程等の人材は省人化によりニーズが減っていきます。その一方、装置やロボットのマネジメントや保全、フィールドエンジニア等の人材は需要が高まっていきますので、これからの時代に求められる人材をいかに当社グループがご提供していくかが今後ますます重要になってきます。

### 新技術に着目した人材育成が高評価。 教育研修受託サービスも立ち上げ

**馬淵:** 実際、研修施設等の増強を積極的にされていますが、関西に新設された研修センターはどういった機能を持っていますか。

**清水:** 滋賀県に設けた日総 EVテクニカルセンター関西は蓄電池産業に向けた人材育成拠点です。国内のEV向けバッテリーの製造は2026年後半から本格化していくと予測しており、その前にこの分野のエンジニアをしっかりと育成したいと考えています。それに加え、リチウムイオン電池から全固体電池、あるいは当社が出資を決定した全樹脂電池、また、自然エネルギーを蓄電する定置型など、バッテリーのテクノロジーの進化に応じて、蓄電池の技術者が求められます。

**馬淵:** 今後、ますます重要になる新しい蓄電池の分野にも関わっていくのですね。とても楽しみです。

**清水:** はい、そのつもりです。

さらに、半導体製造分野のエンジニア研修施設である日総テクニカルセンター熊本もキャパシティを広げました。JASMの第2工場建設も決まり、九州一帯で半導体関連人材の需要急増が見込まれますので、現在の年間100名規模に加え、200名の研修棟を新設し、300名の研修ができるよう整備しました。当センターでは、模擬クリーンルームに製造装置の実機を用い、実際の製造現場に近い環境での教育プログラムに特にこだわりを持っており、見学に来られた多くの半導体製造メーカー様からも、大変高い評価をいただいています。それがもとになり、日総工産ではお客様企業の従業員のリスクリングをお手伝いする教育研修受託サービス「NISSO HR Development Service」をスタートす

ることになりました。半導体メーカー、バッテリーメーカーのお客様などにすでにご活用いただいています。

**馬淵:** かなりのスピード感で人材育成を強化されていますね。

### 専門職エンジニア育成で お客様をサポートし、 当社も大きく成長

**馬淵:** 新中期経営計画に話を移しますが、2028年3月売上高1,500億円、営業利益75億円、営業利益率5%以上という高い目標を掲げられました。これらはどうやって実現されていきますか。

**清水:** やはり人材サービスというのは人の価値にお金を払っていただくものです。人数だけでなく、その中身の価値を大きくしていくことで結果として高い営業利益が実現できると考えています。従来はオペレーターの派遣が中心でしたが、専門職エンジニアを増やしていくことで、働く本人の処遇も高く

なり、当社グループの利益も上がります。  
**馬淵:** 賃金と利益がともに上がることは日本企業全体の大きな課題になっていますが、本当に可能でしょうか。

**清水:** はい。実現しなければ私たちが存在する意义がありません。例えば、日総グループの売上構成比の4割が自動車関連ですが、EVや自動運転、AIといった今後のニーズの高い人材を派遣することができれば、数%というレベルではなく、3割ほどの単価向上が可能です。2028年3月期までの期間はずでにお客様のニーズを先取りしていますので、半導体、蓄電池などの分野でも人材育成の仕組みをしっかりと作っていきます。同じ半導体でもメーカーによってこだわりや作り方の違いがありまして、お客様と密に連携して必要な情報をいただき、当社の研修カリキュ

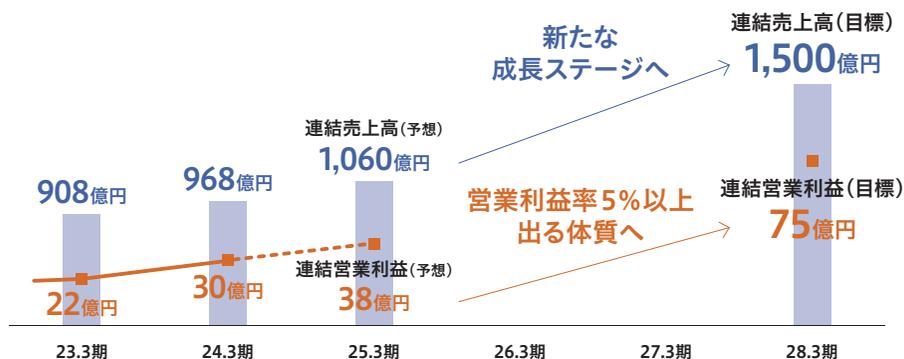


ラムに入れ込んで、最適な人材を育ててご提供するというのが当社グループの強みです。3か年はそういった活動が中心になると思います。

**馬淵:** その3か年の後にはより大きな飛躍が待っているということですね。

**清水:** はい、そのとおりです。株主、投資家の皆さまにはぜひ、今後の進捗を見ていただきたいと思います。

**経営目標** 28.3期、売上高1,500億円、営業利益75億円(利益率5%)を目指す



インタビュー  
全編はこちら



[https://www.nsjournal.jp/nsj\\_library/nisso-9332/](https://www.nsjournal.jp/nsj_library/nisso-9332/)

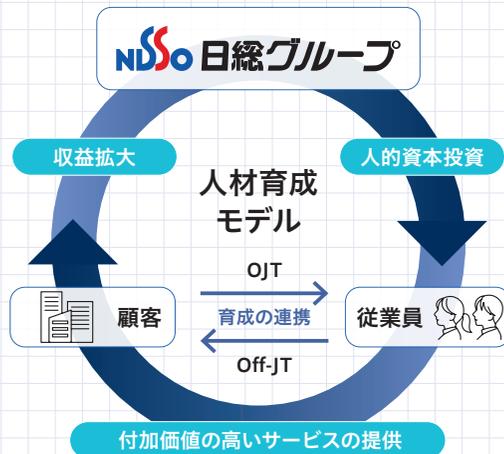
NISSOホールディングス 対談

検索

# 人材育成モデルの好循環によって新たなサービスを創出し続ける

製造業を取り巻く環境は、AIやデジタル技術の進歩に伴う技術革新の波が押し寄せています。その革新は、ものづくり現場に対してさらなる自動化・機械化といった変化を与え、それによりシステムや機械の監視・保守業務といったメンテナンス作業が重要となりつつあります。それを受け、働く人に求められるスキルも高度化しており、当社グループにも時代にアジャストした人材サービスを提供する必要が求められています。

当社グループはかねてより、人材育成の重要性を認識しており、人材育成に関する仕組みとインフラを強化してまいりました。全国9か所に有する自社研修施設では、さまざまなメーカー出身者で構成された講師陣や製造装置の実機を用いた教育研修カリキュラムによる人材育成を行っております。本年リリースした「NISSO HR Development Service」は、お取引先社員様の、入社教育及びリスキリングを当社が受託して行うものであり、それは今まで培ってきた人材育成の取り組みに対して高い評価をいただいた結果、生み出すことができたサービスです。人を育て、サービスを高度化し、収益を拡大させる。いわゆる「人材育成モデル」の好循環こそが、より高い価値を持った人材サービスの提供を可能とする当社の成長エンジンです。



## 人材育成部門の声

### Q1 研修生とのコミュニケーションについて教えてください

エンジニアへのキャリアチェンジ希望者や新卒社員が中心で、エンジニア経験がある方もいれば、未経験からエンジニアに挑戦する方もいます。未経験から挑戦する方に対しては、エンジニアになることでどういことができるようになるか、などモチベーションを上げるためのコミュニケーションを心がけていました。

### Q2 指導方針について教えてください

自分自身もエンジニアとして苦労した経験があり、どこが理解しづらい分野かがわかるので、研修生のレベルに合わせて教えることが重要だと考えています。また「自分が設計したものを誰か自分の大切な人が使うと思って取り組む」という自分の信条は研修生に必ず伝えていました。

### Q3 人材育成部門としてのやりがいについて教えてください

研修生がこれまでできなかったことができるようになり、喜んでいる姿を見たときや、卒業した研修生から今こんな製品の設計をしていると連絡があったときにやりがいを感じますね。人材育成の仕事は研修生と一緒に自分自身も成長できる仕事だと感じています。



日総工業(株) 人材育成部 M.A

2008年に日総工業に入社し、自動車製造設備の設計業務に従事した後、2010年からは講師として設計エンジニアの教育を行う。2024年からは課長として講師陣のマネジメントを務める。

## 会社概要

(2024年9月30日現在)

商号	NISSOホールディングス株式会社 (英文社名: NISSO HOLDINGS Co., Ltd.)
上場取引所	東京証券取引所プライム市場 (証券コード9332)
設立	2023年10月2日
本社所在地	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜一丁目4番1号



<https://www.nisso-hd.com/company/overview/>

NISSOホールディングス 会社概要

検索

## 株式の状況

(2024年9月30日現在)

発行可能株式総数	102,400,000株
発行済株式総数	34,024,720株

## 株主メモ

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝休日を除く9:00~17:00)

## 株主還元について

配当金 (予想)



2025年3月期

22.00円

当社は、株主に対する利益還元と企業価値の向上を経営の重要課題と位置付けており、連結配当性向30%以上を目安に株主の皆さまへ安定した利益還元を継続することを基本方針としております。

## 株主優待について

NISSOプレミアム優待倶楽部



ポイントを貯めて  
5,000種類以上の  
商品と交換!

保有株式数別贈呈ポイント一覧

保有株式数	進呈ポイント数
300株 ~ 499株	3,000 point
500株 ~ 699株	6,000 point
700株 ~ 899株	10,000 point
900株 ~ 999株	15,000 point
1,000株 ~ 1,999株	20,000 point
2,000株以上	50,000 point

株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、中長期的に保有していただける株主さまの増加を目的として、株主優待制度を設けております。

優待品一例



- 2022年以降、毎年3月末日の株主名簿に、300株以上保有する株主さまとして記載されることを進呈条件としております。
- 優待品は変更になる可能性がございます。



<https://www.nisso-hd.com/ir/stock-bond/benefits.html>

NISSOホールディングス 株主優待

検索